

アストロンガー

全天候型

常温合材の耐久性UPの水系ウレタン樹脂



アストロンガー

常温アスファルト合材

塗って常温合材に混ぜるだけ！

特長

高耐久性
全天候型
速硬化

- 樹脂系補修材なので補修箇所の耐久性が向上します
- 雨天時や施工箇所に水たまりがあっても硬化し強度発現します
- 樹脂の硬化反応により早期の交通解放が可能です

施工方法

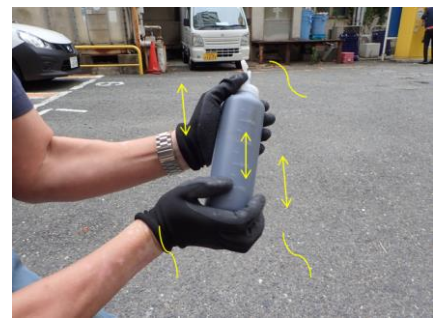
- ① 準備 砂塵、浮石等を除去します
- ② 樹脂混合 主剤、硬化剤、粉体を混合します(=アストロンガー)
- ③ プライマ塗布 アストロンガーを約0.2kg/m²、施工面に塗布します
- ④ 合材と混合 アストロンガーと常温合材を混合し補修材を完成させます(合材比:8-10%添加)
- ⑤ 補修材敷設 補修材を施工箇所にレーキ、コテなどで敷き均し転圧してください
- ⑥ 完成 表面が湿っていれば珪砂を表面に散布して交通開放です

物性値

| 試験内容 | 物性値 | 備考 |
|--------------------|-----------------------|---------------|
| 引張強度試験(As下地) | 0.3Mps | 施工下地水たまり |
| マーシャル安定度 | 17kN | 24時間養生 |
| マーシャルフロー値 | 36 | 24時間養生 |
| 一面せん断試験 | 0.93N/mm ² | 下地フレキシブルボード |
| ホイールトラッキング試験(@20℃) | 1.17mm | 15分養生、走行100回時 |

アストロンガー荷姿と混合方法

荷姿: 10set/箱 (主剤・硬化剤・粉体各150g/set)
※OEM化による荷姿変更など、お問い合わせにてご相談ください。



アストロンガーの粉体容器に主剤と硬化剤を入れて粉体容器のフタを閉じ、シェイクして混合しプライマ塗布し(施工方法③)、さらに常温合材に同じく混合されたアストロンガーを添加します。

施工事例写真



アストロンガーと常温合材の混合(施工方法④)



補修材の敷設(施工方法⑤)



補修材の転圧(施工方法⑤)



完成後6か月経過



施工前



施工後